

種別	区分	累計		
		10月	本年	昨年
発生件数		64	487	476
死亡者		0	7	14
重傷者		4	40	35
軽傷者		68	525	525

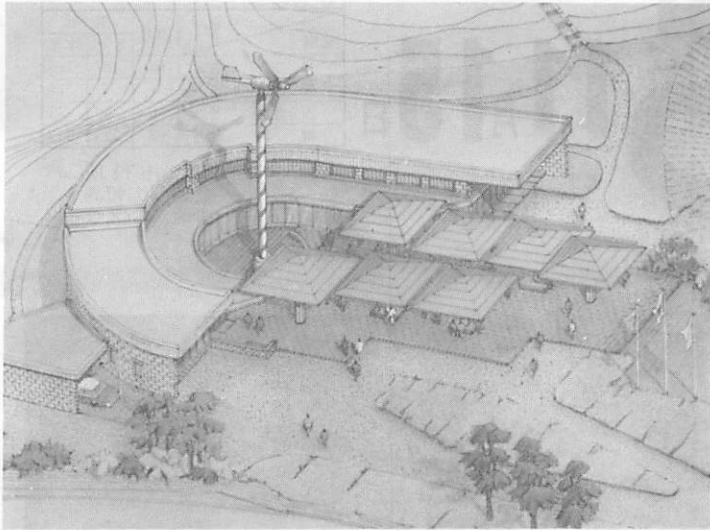
発行 山口市役所
 編集 企画部広報課
 印刷 (株)丸二商行



チビッコたち20人 地図を頼りに

平川地区・ウォークラリー

晩秋の風もさわやかな11月1日、平川地区では生活体育振興会主催の「ウォークラリー」が行われ、チビッコたち8グループ・20人余りが参加しました。この「ウォークラリー」は、地図を頼りに定められたコースを歩き、そのコースに沿った場所に行き問題の解決競技です。オリエンテーリングと違って、早さを競うものではなく、定められた時間との時間差と解答得点によって順位が決まります。自然とのふれあいの中で、健康づくりに役立つこの競技。「社会科の勉強にもなるから、またやろうネ」と、初めて体験した「ウォークラリー」はチビッコたちに大好評でした。



宮野金山にできる森林学習展示館の完成予想図。建設地は県道佐々並山口線の道路沿いの高台で、ここからの眺望は素晴らしいものです。すでに敷地の造成は終了、本格的な建設工事が始まります

次代を担う青少年を健全に育てる場として、また、県民の憩いの場として整備する「二十一世紀の森」の起工式が、事業の中核施設のひとつである森林学習展示館の着工を機に、同館の建設現場宮野金山で、十月二十九日挙行されました。
この全体事業は、県が事業費約三十億円を投入して、天花畑から旭村夏木原にかけて整備するもので、昭和六十四年度の完成をめざして工事が進められます。

青少年の育成と県民憩いの場 「二十一世紀の森」建設本格化

遺跡と自然を生かした
「二十一世紀の森」
広大な森林と歴史の道として

知られる菟住遺や、六軒茶屋、一の坂銀山跡など数々の遺跡が散在し、風致的にも、また眺望の面からもすぐれた、山口市北

跡と自然を調和させ、人と人との融和をはかりながら、ふれあいの場をつくらうとするものです。
整備される一帯には、四十七

部(天花畑)から旭村南部(旭村夏木原)にかけて整備する、「二十一世紀の森」の建設事業が本格的に始まりました。
これは、活力とうるおいにみちたふるさとをめざした、県政の基本理念「あたたかいふるさとづくり」に基づくもので、遺

工林と天然林とで形づくられた、すぐれた森林型態も見られます。
宮野金山に「森林学習展示館」を建設
整備される施設を区域別にみると、金山区域には森林学習展示館をはじめ、体育遊具がある歩道(トリムコース)、日本に定着している樹種を植栽する世界の森、寂地杉等を植栽する生産の森がつけられます。
このうち、整備事業の中核施設となる森林学習展示館は、鉄筋コンクリート造平屋建て、展示室、研修室など延べ四百三十平方メートル、七十平方メートルの避難ポーチができます。
世界の森は、この展示館の前

10月29日 起工式終わる



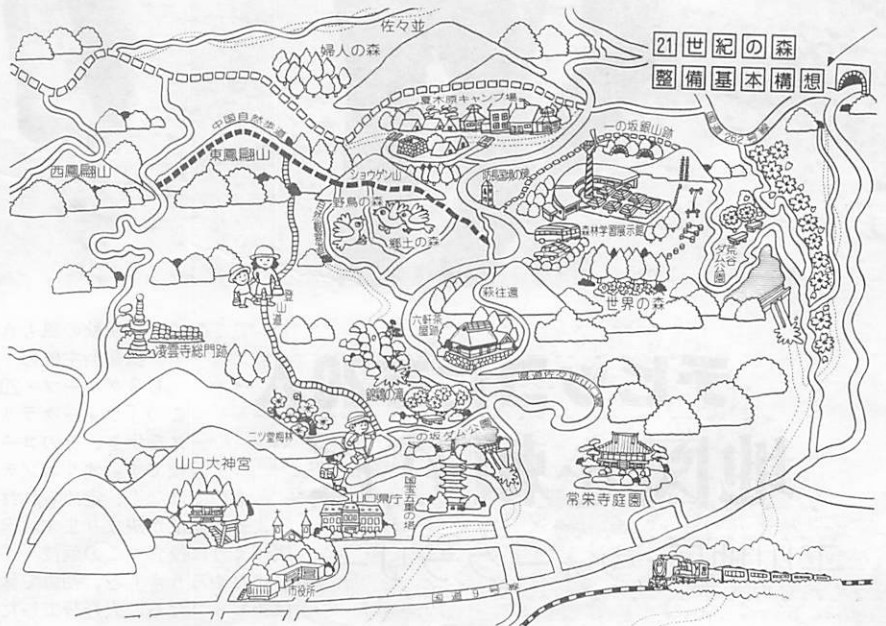
起工式は10月29日午前11時から、平井龍知事ら、県、山口市、旭村の関係者など約150人が出席して行われました

科百五十八種の多種多様な植物群が育成し、花の美しい樹木、紅葉、黄葉の美しい樹木など、四季折々の変化に富んだ景色が楽しめます。
また、森林ではスギやヒノキ、アカマツと常緑広葉樹など、人

面に造成される計画になっています。
一方、旭村夏木原区域には百名収容できる八千三百平方メートルの野外キャンプ場をはじめ、鉄骨木造一部二階建、延面積二百七十七平方メートル、五十人宿泊ができ

るロッジ、炊飯棟、公衆便所棟のほか、鉄骨木造平屋建てで、工作実習室、器材格納庫など延べ二百三十七平方メートルの木工実習棟が建設されます。
また、同村のショウゲン山区域にはオリエンタリングコースのほか、自然観察道、野鳥の森、郷土の森、実習用苗畑がそれぞれ建設されます。
二十一世紀の森の全体の整備が完成するのは、六十四年度になります。こうした主な施設は五十八年三月までに出来上が

る予定です。
十月二十九日、森林学習展示館建設現場で起工式
二十一世紀の森の起工式は十月二十九日、地鎮祭に続き午前十一時から、県道佐々並山口線に沿った、見晴らしのよい高台の森林学習展示館の建設現場で行われました。
平井龍知事のあいさつのあと計画概要の説明や来賓の祝辞、万歳三唱と続き、キジ二十羽を放って起工を祝いました。



10月23日初会合

よりよい社会をめざして

山口市婦人問題懇話会



十月二十三日の初会合で、堀市長のあいさつ、委員の自己紹介につき、座長に末永フミコさんが決まりました

市では、よりよい社会をめざす婦人の役割と活動、加えて行政のあり方について、広い範囲

で検討してもらい、婦人に関する施策の推進に役立てようと、「山口市婦人問題懇話会」を設

置し、初会合を十月二十三日開きました。

委員のメンバーは、いろいろな分野で現在活動している団体やサークルなどの代表者、学識経験者三十人で、二年間務めてもらうことになりました。

今後この懇話会は、婦人の声を行政に反映させるパイプ役を果たすこととなります。

なお、委員、参加には次の方々が決まりました。

(敬称略)

- ▽池田キヨシ(鑄銭司) ユネスコ協会副会長▽石田利子(後河原) 山口農業改良普及所生活改良普及員▽井関登代子(古熊二丁目) 山中央地区栄養改善推進協議会長▽岩本百合子(東山二丁目) 山口婦人少年室▽岡村和子(湯田温泉五丁目) 湯田中学校PTA副会長▽河村江身子(平井) 青年団連合会副会長▽笹尾ハル子(金古曾町) 市議会議員▽笹川悦子(宮野上) 山口電報電話局▽佐々木花子(陶) 陶隣保健生活指導員▽重宗律子(上小鮎) 市社会教育委員▽末永フミコ(仁保下郷) 市連合婦

婦人の声を行政に



「私たちのまち山口」

公害と交通事故の撲滅

市では、毎週日曜日午前十一時五十分から五十分、TBSテレビで「私たちのまち山口」を放映しています。

私たちの生活が豊かになる中で、自動車騒音や交通事故が増える一方、生活雑排水の放流により河川の水質汚濁も進んでいます。こうした現況

を紹介しながら、十一月二十二日と十二月六日は住みよい町づくりをみんなで考えてもらおうと思います。

また、十一月二十九日は大内義隆の画像や築山館跡などをご紹介します。

番組の終りには「市からのお知らせ」も放映します。

部長▽山本八重子(道祖町) 民生児童委員協議会婦人部会長▽吉永和子(秋穂二島) 生活改善実行グループ連絡協議会長▽和田静江(深溝) 山口農協婦人部長 参与▽米澤文恵(葵二丁目) 市教育委員

市内に懇話会事務推進会議を設置

婦人問題懇話会の設置にあわせ、市内に関係部局(総務部、企画部、同和対策部、市民生活部、経済部、厚生部および教育委員会事務局)で構成した、「懇話会事務推進会議」を新たに設けました。

これは、婦人問題、女性対策が市政の各般にわたる問題であるため、関係部局がこれに円滑かつ、効果的に対応していこうとするものです。

この会議の構成メンバーは、懇話会の運営上必要があるときは、会議に出席して意見を述べることが出来ます。

▽藍綬褒章 水野文雄(62・現社)国際観光旅館連盟副会長

▽藍綬褒章 坂田鋭太郎(61・御堀・前県立田布施養護学校長)

▽藍綬褒章 高田良雄(57・御堀・山口県社会教育委員)

▽藍綬褒章 谷本緑(58・荻町・学校給食調理員)

守永喜男(70・糸米二丁目・元兵庫行政監察局長)

▽勲五等瑞宝章 秋本健三(70・嘉川・元山口県土木建築部都市計画課長)

▽勲六等単光旭日章 田中正雄(70・秋穂二島・元山口市消防団分団長、現山口県漁業協同組合組合長)

秋の叙勲 塚田守男(70・後河原・元日本弁護士連合会理事)

秋の褒章

受章おめでと

藍綬褒章に水野文雄さん

昭和五十六年度秋の叙勲および褒章をはじめ、県の教育功勞者表彰を受けた市民の方は次のとおりです。

業務の分野はそれぞれ違っても、その道一筋に活躍された方

選挙は の手で

特集

民主政治を健全に発展させるためには、選挙が明るく、正しく、きれいに行われなければならない。

山口市選挙管理委員会および山口市明るい選挙を進める会で、啓発活動が実施されていますが、選挙違反は後を絶ちませんし、投票率の低下、特に青年層の選挙への無関心

あなたが投票したのはどのような考え方からですか

「投票することは国民の義務」五三割、「投票することは国民の権利」二九割で、合わせて八二割の人が「権利」と、「義務」で投票しています。

特に女性は「義務」と答えた人が六三割で、男性より二二割高くなっています。逆に男性は三八割の人が権利と答え女性を

など問題があります。

「このような中で今後、より効果的な啓発活動を推進するため、昨年六月二十二日に行われた衆参両院議員選挙を中心に、選挙に関する意識調査を、市広報広聴モニターを通じて実施しました。その概要を基に、今一度選挙について考えてみましょう。」

一六割上回っています。職業別では、学生の一〇〇割、農林漁業従事者の六四割の人が「義務」と答えており、建築製造業従事者の四七割、商業・公務員の三三割の人が「権利」と答えています。

以下、「支持する政党の候補者がいたから」、「議員にした候補者がいたから」がそれぞれ七割、「知り合いの人に頼まれたから」二割の順になっています。

あなたが候補者を選んだ基準はなんですか

「政党の政策や主張に賛成」三九割、「候補者の政策や主張に賛成」三六割、「自分の日常生活を守ってくれる人」一四割となっており、七五割の人が候補者および政党の政策や主張に賛成し投票しています。

男女別では、男性の四九割の人が「政党の政策や主張」、三四割の人が「候補者の政策や主張」、八割の人が「日常の生活」と答えています。これに対し女性は、「政党の政策や主



10月26日、「選挙をきれいにする国民運動山口県大会」の後、明るいきれいな選挙を呼びかけて、市中パレードする参加者たち

投票は国民の積極的な意思表示

張」とする人が男性より二割少ない三〇割、逆に「候補者自身の政策」と「日常の生活」がそれぞれ三七割、二〇割となっています。

職業別でみると「政党の政策」が、学生六七割、商業・公務員四五割、農林漁業従事者四〇割、建築製造業従事者三三割、主婦三二割となっています。また、「候補者の政策」は、農林漁業従事者四〇割、主婦三七割、建築製造業従事者三三割、商業・公務員三二割、学生一七

割の順になっています。

なお、「人に頼まれた」、「テレビで著名」、「なんとなく」は、それぞれ二、三割程度と低く選挙人の多くは自主的判断で選んでいると考えられます。

あなたが投票されなかった理由はなんですか

「仕事や他の用事で時間が無かった」三〇割、「投票したい候補者がいなかった」二二割、「関心がなかった」一三割、

「自分一人ぐらいは」、「病氣」、「面倒だから」がそれぞれ四割となっています。

なお、棄権者へ不在者投票制度について尋ねたところ、「制度、投票方法ともに知っている」五二割、「制度は知っているが投票方法を知らない」四四割で、あわせて九六割とほとんどの人が制度は知っていたこととなります。今後、積極的に制度を活用してもらいたいと思います。

「棄権も一つの意思表示」という考え方について、あなたはどうお考えですか

棄権を積極的に肯定する考え方がどの程度あるか質問してみました。

「そう思う」三一割、「そうは思わない」五六割、「わからない」八割となっています。

投票者、棄権者別で見ると「そう思う」と肯定する人が投票者二九割に対し棄権者五七割とやはり高くなっています。

年齢的には、二十代では肯定と否定が同率、三十代以上では否定が高くなっています。

ここで、選挙が議会制民主主義存立の基盤であることから、原点にかえて考える必要があるように思われます。

選挙の投票日の周知、違反防止、投票参加の呼びかけをどういうもので見聞きされましたか

見聞きしたものを全てについて

答えてもらいました。

「テレビ・ラジオ」七一割、「市報」七〇割、「選挙管理委員会の広報車」六三割、「新聞」五九割、「投票所入場券」四五割、「看板・たれ幕」三九割（複数回答のため、比率は一〇〇割を超える）の順になっています。

地域別にみると、北部地区（仁保、小鯖、大内、宮野、吉敷、平川、大蔵）の人は一位が「市報」、二位「テレビ・ラジオ」と順位が逆になっているほかは、旧市内（大殿、白石、湯田）、南部地区（陶、鑄銭司、名田島、秋穂二島、嘉川、佐山）とも同じ順になっています。

昨年六月の衆参両院同日選挙は明るくきれいに終わったと思いませんか

「明るくきれいに行われた」六割、「そうは言えない」七〇割、「わからない」二三割で、残念ながら多くの人が不明朗な選挙だったと感じています。

ところで、その責任の所在について、「そうは言えない」と答えた人に尋ねてみました。

「選挙民」二九割、「選挙制度」二五割、「候補者」二二割、「政党」一一割、「選挙運動の取締りのやり方」一〇割と答えています。

また、回答者の意見の中に、「選挙民と候補者のモラルの向上を」、「原点にかえて選挙の意味を考えれば」、「金権選挙はやめましょう」などの意見が寄せられています。

選 明るい 拳 私たち

選挙を明るくきれいにするにはどうしたらよいと思いますか

「違反の取締りをきびしく」
四二割、「明るい選挙推進運動を市民が積極的に行う」二九割、「選挙法をよく守る」二四割、「明るい選挙推進運動を国・県・市が積極的に行う」二三割、「わからない」四割、「その他」三割(複数回答のため)

選挙に関する 市民アンケート

- ・期間 9月10日～23日
- ・対象 市内の成人300人
- ・抽出 人口比により16地区内の抽出は、男女、年齢職業などを考慮して調査者に一任した。
- ・方法 市広報広聴モニターに配布、回収を依頼。調査対象者の自記とモニターの聴き取り調査とした。
- ・設問 投票の参加、投票の動機、候補者選定の基準、棄権事由、不在者投票制度の認識、選挙に関する情報、選挙の公正その他17項目を設定した。
- ・回収率 100%
- ・集計 年齢・男女・職業・ブロック別に集計

め、比率は一〇〇割を超える) となっています。

「明るい選挙推進運動を市民が積極的に行う」が上位にランクされたことは、大変意義深いことで、やはり選挙人自らの認識と運動の推進こそ明るくきれいな選挙実現への近道だと思われまます。

あなたは、「山口市明るい選挙を進める会」の名称や、その活動についてご存知ですか

「よく知っている」九割、「少しは知っている」三八割、合わせて四七割の人が知っている」と答えています。

地域的には、南部地区が高く五一割、続いて旧市内四八割、北部地区四五割の順になっています。

年齢別にみると、二十代が十六割と極端に低く、三十代三四割、四十代五二割、五十代五六割、六十代以上五八割と年代を追うごとに高くなっています。男女別では、男性五四割、女性三九割となっています。

あなたは、五十八年四月に行われる予定の統一地方選挙(県議・市議)に投票されますか

九一割の人が「投票」すると答えています。逆に「投票しない」一割、「わからない」八割と少数です。

「投票する」と答えた人を年齢別にみると、二十代七六割と一番低く、三十代八九割、四十代九一割、五十代九六割、六十代以上九五割と年齢とともに高くなっています。

統一地方選挙 私は投票します

男女別では、あまり差がありません。

五十八年の統一地方選挙での候補者を選ぶ基準はなんですか

■県議会議員選挙

「政策や主張に賛成できる政党の候補者」三三割、「候補者自身の政策や主張」二七割、「政治手腕のある人」二〇割、「自分の住んでいる地元をよくしてくれる人」、「人柄のよい人」が各々八割(上位五位まで)となっています。

男女別では、「政策や主張に賛成できる政党の候補者」とするものがほぼ同率、「候補者自身の政策や主張」が男性三一割、女性二三割、「地元をよくしてくれる人」がほぼ同率、「人柄のよい人」が男性四割、女性一割となっています。

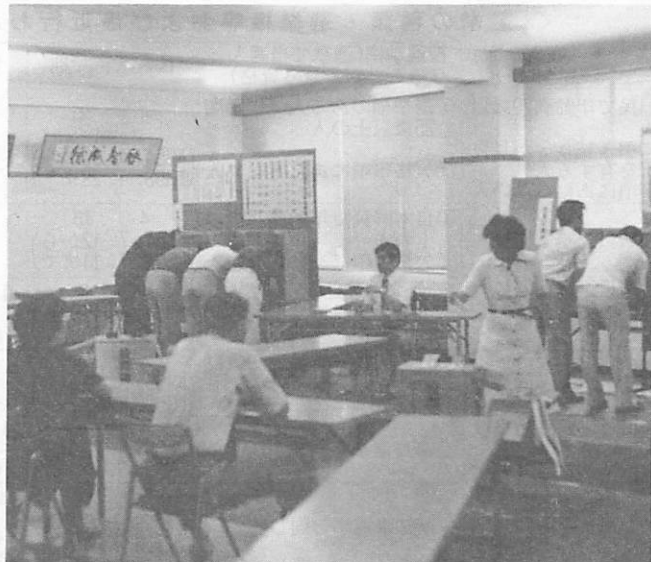
身政策や主張」が男性三一割、女性二三割、「地元をよくしてくれる人」がほぼ同率、「人柄のよい人」が男性四割、女性一割となっています。職業別にみると、農林漁業従事者が「候補者自身の政策や主張」三〇割と一位を占めており他の職種が「政党の候補者」を一位としているのと比べ、異なる結果が出ています。

市議会議員選挙
県議会議員選挙と同じ質問内容で行いましたが、選択基準も



かなり違ってきているようです。「地元をよくしてくれる人」四五割と県会と比べ、三七割も多くなっています。逆に県会で一位を占めた「政党の候補者」が九割で五位になっています。

二位以下は、「候補者自身の政策や主張」一七割、「人柄のよい人」一四割、「政治手腕のある人」一四割、「政党の候補者」一七割、「政治手腕のある人」一四割、「政党の候補者」一七割、「政治手腕のある人」一四割、「政党の候補者」一七割



昨年6月22日に行われた、衆参両院議員の同日選挙の投票所風景(山口第3投票所・野田学園)

選挙権を行使し 明るい選挙の実現

棄権に対する考え方が、意思表示だとする肯定的な考え方が三割を占めています。消極的には、自分の権利を放棄するわけですから意思表示も知れませんが、しかし、議会制民主主義の基盤が「選挙」に置いてあり、参政権が明治二十二年に誕生して以来、数多くの先覚者の努力と幾多の変遷を経て、今日二十歳以上の男女に平等に投票の権利が与えられたことを改めて認識する必要があります。

また、衆参両院同日選挙が明るくきれいに行われなかったと七割の人が答えています。国の政治をよくし、民主政治の発展のためにも、国民一人ひとりが主権者としての自覚を持ち、選挙違反のない明るく正しい選挙を心がけるよう、選挙に対するモラルの向上が要求されます。

豆
字
典

知っていますか 選挙あれこれ

特
集
選
挙

政治家の寄付行為など

“法律で禁止、されています”



贈ってはいけません
求めてはいけません
受けとっては
はいけません

三 ない 運 動

政治家や候補者は、選挙のあるなしにかかわらず選挙区内の人に寄付や、贈り物をしてはならないことになっていきます。また、私たちが有権者も、政治家や候補者にこのような寄付などを求めたりしてはいけません。お金を使わないう清潔な政治家を育てるように、私たちも心がけましょう。

- 政治家や候補者が次のような贈り物をするとならぬこと
- 法律違反に なります。
- お中元やお歳暮を贈ること
- お祭りのときにお金を寄付したり、お酒などを届けること
- 開店祝いや落成式、起工式などのときに、花輪を贈ること
- 出産・入学・卒業・就職などのお祝いに、お金や品物を贈ること
- 結婚式のときに、お祝いのお金や品物を贈ること
- 旅行する人にせり別を贈ること
- お葬式の際、香典や花輪、供物などを贈ること
- 町内会などの集會に、お金や食事、酒などを届けること
- 団体旅行の際、費用の負担や弁当、飲み物などを差し入れること
- 選挙区からの陳情者などに、食事や飲み物をだしたり、おみやげなどをあげる

この会は、各地区の婦人会や公民館運営審議会、商工会議所、青年会議所等の代表者および学識経験者などあわせて三十八人で構成されています。選挙時の啓発活動はもちろんのこと、常時啓発として、講演会、研究会への講師派遣、政治、選挙に関する調査研究、文書、図画の作成・配布などの事業を

山口市明るい選挙を進める会

民主政治の基盤が選挙であることに基づき、市民の政治意識の向上を図るとともに選挙が明るく行われるよう推進するために昭和三十七年、「山口市明るい選挙を進める会」(途中で名称が数回変更)が結成されました。

不在者投票制度

投票は、投票日に、有権者が投票所に行って、自分で候補者の名前を書いて投票するのが原則となっています。しかし、投票日に、正当な理由があつて投票所へ行けない人のために不在者投票制度が設けられています。

地道に行っています。



投票された票は、正確に開票されます(五十四年四月)

人は、あらかじめ手続きをすれば、自宅などから郵便で投票(郵便による不在者投票)することが出来ます。これは、身体障害者手帳や戦傷病者手帳の交付を受けている人で、一定の基準にあてはまる人に限られます。

◇ 選挙の種類・選挙権等および最近行われた選挙の状況 ◇

公職の種類	選挙権(選挙できる資格)	被選挙権(選挙で当選人となることができる資格)	任期	定数	前回の選挙期日	有権者	投票者	投票率
市議員	①日本国民で年齢満20歳以上の人 ②市内に引き続き3か月以上住所を有する人 ③欠格事項にあたらぬ人	①選挙権のある人で年齢満25歳以上の人 ②欠格事項にあたらぬ人	4年 (昭54.4.30から 昭58.4.29まで)	30人	54.4.22	75,989人	61,251人	80.61%
市長	市議会議員選挙と同じ	①日本国民で年齢満25歳以上の人 ②欠格事項にあたらぬ人	4年 (昭54.7.12から 昭58.7.11まで)		54.7.8	76,155人	36,185人	47.51%
県議員	市議会議員選挙と同じ (選挙権を有していた人で引き続き同一県内の他の市町村に住所を移した人を含む)	市議会議員選挙と同じ	4年 (昭54.4.30から 昭58.4.29まで)	山口市選挙区3人 (山口県53人)	54.4.8	77,356人	53,605人	69.30%
県知事	県議会議員選挙と同じ	①日本国民で年齢満30歳以上の人 ②欠格事項にあたらぬ人	4年 (昭55.8.22から 昭59.8.21まで)		55.8.3	78,167人	32,954人	42.16%
衆議院議員	①日本国民で年齢満20歳以上の人 ②欠格事項にあたらぬ人	市長選挙と同じ	4年 (昭55.6.22から 昭59.6.21まで)	山口県第2区5人 (全国511人)	55.6.22	79,847人	58,552人	73.33%
参議院議員	衆議院議員選挙と同じ	県知事選挙と同じ	6年 (3年ごとに半数を改選) (昭52.7.10から 昭58.7.9まで 昭55.7.8から 昭61.7.7まで)	地方区山口県2人 (全国152人) 全国区100人	55.6.22	79,847人	※58,502人	※73.27%

(注) 欠格事項とは選挙権・被選挙権の停止をいいます。(禁治産者、禁錮以上の刑をうけて執行中の者、選挙犯罪等で公権停止をされた者)

※参議院については、地方区

(7)



盛況だった中央地区公民館まつり。十一月一日、第十回中央地区公民館まつりが市公民館などで開かれました。同館の中庭のホールなどでおまつりでは、つき大会の自慢、大広場では、おまつり大会の多くの人出でにぎわいました。(写真)



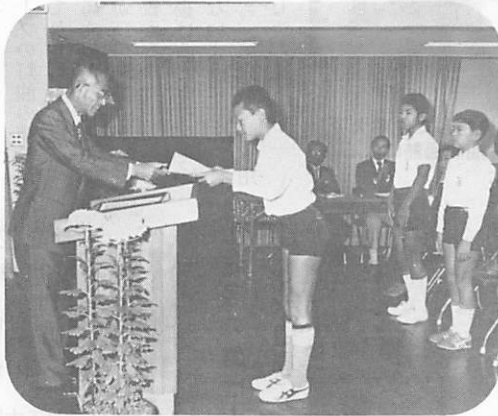
山口県中部環境センター竣工式

△し尿処理場、小郡町上郷に完成

山口県中部環境施設組合(山口市、小郡町、秋穂町、阿東町)が小郡町上郷に建設を進めていた、し尿処理場「山口県中部環境センター」の竣工式が関係者300人が出席して開かれました。

長年の懸案であったし尿処理問題は、この最新式の設備を備えた同センターの完成で解消されます。

▷優秀賞に、下湯田子供会など五ポイント。十月二十五日、市花だんコンクールの表彰式が行われ、関係者七十人が出席して、中央公民館で各地区に新しい花だんが多く作られ、盛り上がりなどが感じられました。優秀賞に下湯田子供会など十二点が選ばれました。



▷お年寄りに、あまやハリの無料奉仕。山口盲人福祉会のマッサージ師さん五十人が、十月二十七日大蔵地区のお年寄りたち、約四十人にあまやハリなどの無料奉仕をしました。年に一回一地区を訪れるので、今年で十五回目。本職のサービスマンや腰が軽くなると喜んでいました。



△創作劇「松菊尚存す」観客を魅了

第10回市民文化祭が、10月24日・25日市公民館で開かれ、市文化協会加盟の71団体の「粋」を集めた、文化の祭典が繰り広げられました。例年、好評を博している創作劇には、「木戸孝允・松菊尚存す」が、約1時間に渡って上演され、400人の観客を魅了しました。

新築・改築された方
住居表示の確認を

市では、拡大する市街地の実情に対応して、昭和四十年以来、区域を定めて住居表示を実施しています。

その一方で、月日の経過とともに山口市も刻々、その姿を変えていき、この制度の維持管理のため定期的な現状調査を行っています。しかし、まだ十分とは言えないようです。

住居表示の設定は、申請によって行いますので、次のような場合は、市民課窓口内で確認され、必要な手続きをしてください。

- 住居を新築または改築されたことにより、入口の位置が変わったとき
- 店舗などを新築されたとき
- 詳しくは市民課(電二一四一一・二四一七七七)へお問い合わせください。

引揚者の皆様へ
お預かりした通貨や証券などを返還します

門司税関では、終戦後、外地から引揚げてこられ、門司、博多、仙崎の各港で上陸された方の通貨や証券などを保管し、請求に応じて返還していただきますが、現在まで返還請求のないまま保管中のものが相当数残っています。

返還の申し出は、本人だけでなく、家族の方でも結構です。心あたりの方は門司税関監視部(二八〇一北九州)

市門司区西海岸一丁目三三〇門司港湾合同庁舎内(電〇九三三三二一三〇三三)にお問い合わせください。

飼犬はつないで
飼いましょう

最近、山口郵便局区内で犬による郵便外務職員の被害がふえています。犬による被害が予想されるときは、やむを得ず配達が中止されることもあります。

犬を飼われている家庭では、犬をつなぐなど郵便外務職員の被害防止にご協力ください。

身体障害者職業訓練校
職業訓練生を募集

国立福岡身体障害者職業訓練校では、昭和五十七年度の職業訓練生を次により募集しています。入校を希望する人は、市福祉課(電二一四一一)へお問い合わせください。

- 募集科目・定員 洋服科20人、洋裁科25人、軽印刷科25人、製版印刷科25人、義肢装具科10人、印章彫刻科15人、一般事務科25人、理容科20人
- 応募資格 義務教育修了または修了見込みの身体障害者
- 募集期間 (第一回) 昭和五十七年一月十六日まで (第二回) 二月五日～三月二日
- 入校予定日 昭和五十七年四月六日

なお、訓練期間は一年で、この間、訓練手当が支給されます。また、校内(北九州市小倉北区)に寄宿舎があります。

秋の火災予防運動

毎月が防火デーです ほとんどの家

十一月二十六日から十二月二日までは、秋の火災予防運動期間です。

ず消火用の水を準備し、見張りをする。

石油ストーブの灯油の補給は火を消してから行う

子供、特に六歳から九歳までの子に火遊びの「危ない」とをよく教える

天ぷらを揚げるときは、その場を離れないようにする

万一に備え、消火器や防火用水を用意しておく

お知らせ



9月25日、大歳で発生した住宅火災。原因は、てんぷら油の過熱によるもので、全焼でした

不燃物の収集日

出張所地区

- 12月 1日嘉川、2日鑄銭司・陶、3日佐山・秋穂二島、4日名田島、9日大内、15日平川、17日小島、18日吉敷、22日仁保、23日宮野、24日大歳

県歯科衛生士学院学生募集

- 試験日 1月16日(土)・17日(日)
- 試験場 県歯科衛生士学院(吉敷)
- 受験資格 満18歳以上満25歳未満の女子で高等学校卒業者および昭和57年3月卒業見込みの者
- 出願期間 昭和57年1月11日まで
- 詳しくは、県歯科衛生士学院教務課(吉敷下東電23-1820)へ

山口青年会議所モニター募集

- 募集人員 10~15人
- 募集期間 11月16日~12月10日
- 応募資格 20歳以上の市内在住者
- モニターの内容 青年会議所運動に対して提言を行う。
- 申し込み 山口青年会議所事務局(中央四丁目5-16県商工会館2階 山口商工会議所内電22-7646)へ

山口の環境を考える会11月例会

「小鯖鳴滝方面をみて歩く会」

- 日時 11月22日(日) <雨天中止>
- 集合場所 国道262号線鳴滝バス停
- 午前10時集合
- 参加料 無料(児童の参加も歓迎)
- 持参品 弁当。ハイキングのできる服装で参加ください。
- 問い合わせ 鈴木善次さん宅(吉敷佐畑電24-4426)へ

県食料品製造業最低賃金が改正

- 最低賃金額 1日3,122円(時間給の場合1時間391円)。ただし、袋詰めやレトルトは従事する者は1日2,985円(1時間374円)
- 効力発生の日 11月27日

転居の際は 水道局に一報を

最近、転居の際、無届けのまま転居する方がありますが、転居するときは、必ず水道局(電二一〇〇〇四)にご連絡ください。

無届けのままにして転居すると、あとに入居して水道を使用する方と料金が混同して、あとご使用者に迷惑をかけることとなります。また、口座振替で料金を支払う方が無届けのままに

すると、そのまま、口座から引き続き料金を引くこととなります。転居する場合は、必ず手続きをし、料金の精算をしてください。

なお、新しく入居して水道を使用する方は、水道使用開始届(封筒入り)が家の中に入れてありますので、記入のうえ、水道局へ送付してください。

水道管は寒がりや

これから冬に向かい寒さが厳しくなると、水道管が凍結し、水が出なくなったり、管が破れ

犯人捜査にご協力を

警察では、平和な市民生活に不安を与えている指名手配の犯人を一日も早く、一人でも多く逮捕し、犯罪の防止に努めるため、十一月を「指名手配被疑者捜査強化月間」として犯罪の一掃をめざしています。

次のようなことがあったときは、すぐ一〇番に通報してください。通報者の秘密は固く守られます。

- 指名手配人によく似ている者を見かけたとき
- 新しく引越してきたが、身元も職業もはっきりしない
- 仕事をしているようすもないのに金使いが荒い
- 近所づきあひもなく、人目を避けるようにする

市民健康診断(市医師会主催)

- 日時 11月19日(木) 午後1時~3時
- 場所 市医師会健康管理センター(湯田温泉五丁目)
- 内容・料金 一般検診(聴打診、血圧測定、検尿、胸部間接撮影)・1,600円、循環器検診A(一般検診、心電図)・2,300円、循環器検診B(循環器検診A、血清たん白、コレステロール) 2,800円

子宮ガン検診

- 期日・場所 11月24日仁保農協、25日香山町2-13米山宅前
- 受付時間 午後1時30分~2時30分
- 料金 1,500円
- 注意事項 当日、和服はご遠慮ください。

山口文化バスの会

「歴史の道」探訪

- 期日 12月13日(日) <雨天中止>
- 出発地 市民会館小ホール入口、午前9時出発
- コース 市民会館一日南瀬(旭村)・上田長瀬一里塚・宇多川備後守逆修墓・吉田松陰遺跡・国境の碑・きんちぢみの清水・一貫石・一の坂一里塚跡・六軒茶屋跡・錦鶏の滝・子安堂・市営バス天花線終点・山口。…は徒歩。旧街道を約5キロ徒歩で探訪するので、軽装でご参加ください。
- 会費 大人2,000円、小人・身障者1,500円(当日は弁当・水筒をご持参ください)
- 講師 郷土史家・内田 伸氏
- 申し込み 11月30日までに山口文化バスの会事務局(市交通局内電22-2555)へ

親子もちつき大会参加者募集

- 期日 12月12日(土)~13日(日) <泊2日・雨天決行、受付は12日午後3時から>
- 会場 山口県秋吉台少年自然の家
- 参加対象者 小学3年生以上中学生までの児童・生徒とその保護者
- 募集人員 100人
- 内容 もちつき、レクリエーションなど
- 指導者 県秋吉台少年自然の家職員(ほか)
- 会費 1人1,400円(食費・保険料を含む)
- 申し込み 12月7日までに、山口県秋吉台少年自然の家(〒754-03 美東町大字赤字長谷平電08396-2-0581)へがき「住所・氏名・性別・学校名・学年・電話番号」を記入のうえ、申し込みください。

山口おやこ劇場11月例会

- 演劇「サンちゃんの海・アニメイム」
- 日時 11月25日(水) 午後6時30分開演
- 場所 市民会館大ホール
- 上演劇団 劇団「風の子」
- なお、山口おやこ劇場では、新会員を募り集めています。希望者は事務局(旭通一丁目信和不動産ビル2階電25-1486)へ

11月は 下請取引適正化推進月間



下請事業者は、特定の親事業者に依存して経営を行っているため、代金の支払遅延、不当値引、不当買いたたきなどの不利な条件を強いられることがあります。そこで、国では、このような不当な下請取引を適正にするため昭和三十一年に下請代金支払遅延等防止法を制定し、親事業者に対し次のような取引上の遵守事項を定めています。

- 物品の受取りを不当に拒否してはならない
- 代金の支払いは納品後、六十日以内に行う
- 下請代金を不当に値引きしてはならない
- 物品を強制的に購入させてはならない
- 原材料代金を早く決裁してはならない
- 十一月は、「下請取引適正化推進月間」です。不公正な扱いを受けているとお考えの下請事業者は、県中小企業振興協会(中央四丁目県商工会館内電二二-三三-一七七八)へ相談ください。

山口天神祭(神幸祭)

- 期日 11月23日
- 神賑行事 午前10時~(市内中学生相撲大会)、午後1時~(子供相撲大会・少年剣道大会・子供たるとみこし)、午後4時~(もちまき)